

「最も重要な掟」 共観福音書比較

マタイ 22 章	マルコ 12 章	ルカ 10 章
<p>◆復活についての問答 23～33 その同じ日、復活はないと言っているサドカイ派の人々が、イエスに近寄って来て尋ねた。…群衆はこれを聞いて、イエスの教えに驚いた。</p>	<p>◆復活についての問答 18～27 復活はないと言っているサドカイ派の人々が、イエスのところへ来て尋ねた。</p>	
<p>◆最も重要な掟 34 ファリサイ派の人々は、イエスがサドカイ派の人々を言い込められたと聞いて、一緒に集まった。 35 そのうちの一人、律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。 36 「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」 37 イエスは言われた。 『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』 38 これが最も重要な第一の掟である。 39 第二も、これと同じように重要である。 『隣人を自分のように愛しなさい。』 40 律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」</p>	<p>◆最も重要な掟 28 彼らの議論を聞いていた一人の律法学者が進み出、イエスが立派にお答えになったのを見て、尋ねた。 「あらゆる掟のうちで、どれが第一でしょうか。」 29 イエスはお答えになった。 「第一の掟は、これである。『イスラエルよ、聞け、わたしたちの神である主は、唯一の主である。』 30 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』 31 第二の掟は、これである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる掟はほかにない。」 32 律法学者はイエスに言った。「先生、おっしゃるとおりです。『神は唯一である。ほかに神はない』とおっしゃったのは、本当です。 33 そして、『心を尽くし、知恵を尽くし、力を尽くして神を愛し、また隣人を自分のように愛する』ということは、どんな焼き尽くす献げ物やいけにえよりも優れています。」 34 イエスは律法学者が適切な答えをしたのを見て、「あなたは、神の国から遠くない」と言われた。もはや、あえて質問する者はなかった。</p>	<p>◆善いサマリア人 25 すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。 「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」 26 イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、 27 彼は答えた。「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい」とあります。」 28 イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」</p>
		<p>29 しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。 30 イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。 31 ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。 32 同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。 33 ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、 34 近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。 35 そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』 36 さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」 37 律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」</p>